



## バーチャルリアリティと錯覚の科学： 仮想空間で生じる空間認識の錯覚を理解する 2025年2月19日(水) 16:30~18:00

### 講師からのコメント

バーチャルリアリティ(VR)は、日常生活で身近な技術になりつつあります。パソコンやスマホなどの従来のインターフェースに対し、VRは仮想空間を現実世界と同様に活動するという「身体性」があるため、VR技術を最大限活用するにはユーザの空間認識や身体感覚の理解が重要になります。今回のトークでは、VR環境で生じる「空間認識の錯覚」についてお話をさせていただきます。人気のあるVRコンテンツの一つに、ジェットコースターやダイビング、ロボットの操縦などを体験するものがありますが、実はこれも空間認識の錯覚の一例です。こうした錯覚がどんな時に、なぜ起こるのかを、最近の研究成果を交えてお話しします。

### 会場・定員

DOORの仕様上、少人数での実施とさせていただきますこと何卒ご了承ください。

オンライン  
15名

メタバー空間  
「KRP ISLAND」(DOOR内)

現地会場  
10名

京都市リサーチパーク  
東地区1号館2階  
サイエンスセンタークラブ

参加費 無料

対象 ウェルネス・ヘルスケア、モノづくり領域  
などの企業や研究者の方々

＼今回はこんな方にオススメ！／

- ・メタバー、VR技術、仮想空間に興味のある企業
- ・エンターテインメント産業
- ・脳科学、行動科学の研究を行っている企業 等

申込 QRコードから申し込んでください  
締切:2025年2月16日(月)



### 講師紹介



藤本 花音 先生  
奈良女子大学  
生活環境学部/  
研究院生活環境科学系  
専任講師

2022年に京都大学大学院文学研究科行動文化学系心理学専修博士課程修了。博士(文学)。  
同年4月より京都大学学部・大学院文学研究科人文知連携拠点兼心理学専修助教。2024年10月より奈良女子大学生生活環境学部文化情報学科生活情報通信科学コース/研究院生活環境科学系生活情報通信科学領域専任講師、現在に至る。専門は実験心理学。人間の視覚的な空間認識特性について、バーチャルリアリティ技術を活用した実験研究を行っている。